

いろいろとステップアップの73台

CMSC仙台

'93ステップアップジムカーナ

5/23 SUGOカートコース

昨夜からの雨も朝6時頃には上がり、暑いくらいの日差しの中、今年で3回目の「ステップアップジムカーナ」が5月23日スポーツランド菅生カートコースで開催されました。クラブ員21台、A I 9台、A II 24台、A III 16台。そして今回、速い人（過去公認イベントで上位入賞経験のある人）には別クラスで走ってもらおうと、エキスパートクラスを設けま

したが、たったの3台。計73台の、クローズド競技ならではの多種多様な車両が参加しての競技となりました。

当日リアートから講師として高橋利武さんを招き、エントラントと一緒に慣熟走行時には走り方のアドバイス、そして美しいC II ミラージュでのデモ走行もしていただきました。

2トライ終了後、コース上で各クラス上位入賞者の表彰式。そしてわがクラブ毎年恒例の抽選会。入賞者以外の参加者全員に景品を渡し、午後5時30分「'93ステップアップジムカーナ」が無事終了しました。クラブ員の皆様、御苦勞様でした。



年1の仙台三菱、高田社長のデモ走行も「ステップアップジムカーナ」していると思われます。
(CMSC仙台 佐々木幸人)

オフィシャル経験を次に生かす

CMSC岐阜

DE地区第1戦スタートナイトラリー

今年も昨年に引き続き「DE地区第1戦スタートナイトラリー」のオフィシャルとして、クラブ員11名が出かけました。

C・Bクラスとも圧倒的に三菱車が多く、さながらランサー・ミラージュのワンメイクであるかのよ

うに思えました。当クラブやCMSC大阪からのエントリーもあり、クラブ員の活躍を期待しつつ担当箇所へと向かいました。

担当箇所は昨年と同じSSのスタート・ゴール。「勝手知ったる・・・」と言いたいところですがやはり緊張感が漂います。第1ステージのSSをこなし、しばしの休憩をはさんで第2ステージのSS。ちょうどC P開設あたりから雨が降り出し、1号車がスタートするころには本降りになり、途中からは

雷を伴う大雨に変わり、雨と汗でずぶぬれになりながらのオフィシャルでした。しかしそれ以上に、荒れたコースにアタックするドライバー・ナビそしてラリー車にとっては、過酷であったでしょう。

今回の経験を通じ、エントラントの対応処理、トラブル処理等、数多くの経験ができました。単なるお手伝いに終らずCMSC岐阜が主催するときの糧となるよう今後に活かして行きたいと思います。
(CMSC岐阜 山田 裕之)

シリーズ前半の山場に91台が参加

CMSC栃木

栃木県シリーズ第3戦ジムカーナ

5月23日

当クラブ主催のジムカーナも今年で回を重ねること5回目となり、県内でもそれなりの評価を得られるイベントになりました。栃木シリーズの中でも毎年最高の参加台数を集め、シリーズ前半の山場として毎年盛り上がりを見せていましたが、心なしか今年に入ってモータースポーツ全般、特に手軽に参加できたジムカーナの参加が少なくなっているように思えます。事実、今回のジムカーナも参加台数が91台

と少なく、昨年まで毎回100台を超える参加を集めていたのが嘘のようです。それでも、今年より新設されたNクラス11台を含めてのことですから、これがないと、かなりさびしいイベントになっていたかもしれません。

今回のジムカーナは雨を予想してコースの設定を行いました。少し距離を短くしてパイロンの数も抑えて、シンプルにパイロン2本を中心として、全体としてはかなりハイスピードながら、要所はテクニックもかなりタイムに影響する、コースがウェットの状態です。1分10秒前後のタイムでゴールする設定としました。しかし予想に反して天候の回復が早く、早朝には雨も上がり、午前9時の競技開始時にはコ

ースもほとんど乾いてしまい、約1分前後で周回する競技者が続出しました。参加者にとっては、少し物足りないものがあったかもしれませんが、ミスコースなし、トラブルなしといった非常に順調な競技進行となり、結果的にはこれが良かったのではないかと自負する次第です。
(CMSC栃木 町田 俊英)



コンディションの変化で激戦

CMSC香川

'93CMSCアストロトリアル I

3月7日

四国地方選手権第2戦として、3月7日に'93 CMSCアストロトリアル I を開催しました。出走台数は68台と非常に少なかったのですが、競技の方は熱い戦いとなりました。前夜の雨で、1本目はウェットなコースコンディション、2本目はドライ

になるのがわかっていたので、1本目のタイムでは結果が全く予想できなかったからです。

また、四国でもランサーエポリューションの強さが目立ち、AIVクラスでは西岡選手のランサーが優勝しました。

(CMSC香川 白井 修)

チャレンジカップV2にチャレンジ

CMSC青森

'92年は念願のチャレンジカップジムカーナ部門第1位となりましたが、今年もV2を目標に主にB地区戦をクラブ員と一緒に楽しみながら走りたいと考えています。車は旧ミラージュC53Aで足廻りがまだしっかりとときまりませんが、



何とか走りしたいと思います。できれば新ミラージュでと思いますが・・・。やれる所までがんばりますのでよろしく。(今年5月末現在1位4回とがんばっております) (CMSC青森 小館 久)

先輩と一緒に走ります

昨年は先輩の小館選手と一緒に走りチャレンジカ

ップ3位になりましたが、今年も出来る限り競技会に出場したいと思います。

(CMSC青森 佐々木堅太郎)



佐々木堅太郎選手は6月13日に結婚いたしました。おめでとうございます。

インターナショナルレースで奮闘中

CMSC山形 小川日出生 '93インターナショナルレース参戦記

外川会長の勧めでミラージュレースに参戦して、いつの間にか7年目に入りました。東北とフレッシュマンレースのダブルタイトルを2年連続で獲得し、現在はインターナショナルレースに参戦中です。このクラスにはグループAやF3などに参加しておられる強剛ドライバー達が名をつらね、なかなか入賞が難しい中、昨年は6位に入賞、シリーズ11位でした。今年は表彰台に立ち、シリーズ5位を目標に参加したのですが、バブルもはじけ不況の中スポン

サーも決まらず、ただ今苦戦中です。

4月10日第1戦富士インターナショナルレースが始まりました。セッティング不足、練習不足の中、予選は6番手と好ポジションを獲得しました。トップと最後尾との差が3秒というまれにないレースカテゴリーです。決勝スタートして抜きつ抜かれつの白熱したレース展開が続きました。一時は10番手まで順位を落としたものの6位でゴール。初戦にしては上々の出来でした。1周の間に3台抜くと、次の周には3台に抜かれるという富士スピードウェイ独特のスリップストリーム使い合いのレースでした。

第2戦目はゴールデンウィークあけの5月9日。山形から2,000kmもはなれた山口県はMINEサーキ

ットで行なわれました。予選は7番手。決勝日はどしゃ降りの大雨。雨のセッティングをする時間もなかつた。コースRがきわめて低いため大オーバーステアの世界で車がクルクル廻り、大スピン状態でなんとかゴールまでがんばっての8位でした。CMSC埼玉からエントリーの瀬在選手とゴール後「アイスパーンの中スタッドレスで走ると同じだよ!!」と大笑い。雨が本当にうらめしいレースでした。

5月19日の東北レースにはCMSC青森の大西選手がエントリー。予選は小雨の中、初出場で2位と皆から優勝の呼び声もかかる大健闘。しかし決勝はレース独特のセリ合いに慣れのため、2台、3台と抜かせてしまいます。結局9位でゴール。しかし「レースも楽しいものだね!」と一言。

皆さんレースにも参戦してみませんか。CMSC山形ではレンタレース車も準備しています。

お披露目に48台参加

CMSC広島 CMSC広島お披露目ダートトライアル

平成5年4月4日、CMSC広島設立記念イベントとして「CMSC広島お披露目ダートトライアル」を開催しました。急に開催する事となったため準備期間が1ヶ月と短く、参加台数が集まるかどうかとても不安な準備期間ではありましたが、当日は48台の出走台数があり、まずは一安心。競技の方も1台転倒車がありましたが、大きなトラブルもなく無事終了することができました。A-



IVクラスにおいては、出走車12台中9台が三菱車となり、入賞車両も1位から4位までランサー・エボリューション、5位6位がギャラン・VR-4と入賞全車が三菱車となってしまいました。

今後も今回のイベントをステップにして、継続的にイベントが開催できるよう、チーム員一同頑張っ

て行こうと思っております。



'93全国大会のお知らせ
昨年引き続き、今年もCMSC全国大会を8月に開催します。皆さんふるってご参加下さい。

- 日時：8月21日(土) 当日泊
- 場所：福島東北サファリパーク・エビスサーキット
- 内容：支部対抗ジムカーナ競技
バーベキューパーティー
など盛り沢山

V7目指して山形好スタート

'93チャレンジカップ

V7目指して好スタートした山形。それを追いかけるのは強豪群馬と青森。今年から参戦の広島も172点

と健闘。個人部門も激戦が予想されて楽しみな幕開けです。さあ、今年も頑張ります。

●クラブ別獲得ポイント

	1~5月	6~8月	9~11月	合計
山形	598			
群馬	477			
青森	462			
岐阜	385			
香川	312			
札幌	282			
帯広	269			
岩手	227			
福島	173			
広島	172			
島根	163			
千葉	125			
愛知	97			
栃木	70			
仙台	29			
大阪	17			
埼玉	14			

●ラリー・ドライバー部門

奴田原文雄	札幌	110
渡辺俊昭	山形	66
小林康弘	帯広	60
丹羽浩道	千葉	52
三谷義和	千葉	46
館山正嗣	青森	34
宮部俊典	栃木	28
勅使川原光	千葉	24
岩根つもる	広島	24
対馬雅人	青森	20

●ラリー・ナビゲーター部門

朝岡達也	愛知	70
伊吹浩明	帯広	44
今野泰正	山形	42
永沢裕之	青森	34
青木功	栃木	28
岡田祥昌	広島	24
対馬隆志	青森	20
間宮宏幸	岐阜	18
金子弘	群馬	16
伴英憲	青森	10

●ダートトライアル部門

赤羽政幸	山形	190
荒井信介	群馬	187
櫛田正文	岐阜	170
宝田芳浩	札幌	158
大井こずゑ	群馬	140
高竹優之	香川	140
及川光政	岩手	88
鈴木功敏	山形	86
館山正嗣	青森	86
菅野茂	山形	85

●ジムカーナ部門

小館久	青森	120
須田行雄	福島	100
上泉晃祥	福島	45
伊藤良伸	島根	25
荒井信介	群馬	20
北脇幹人	島根	13
鈴木日出明	山形	13
前田義人	青森	12
荻原聡	帯広	12
祖田和安	島根	12

●レース部門

小川日出生	山形	20
瀬在仁志	埼玉	14
今野広志	仙台	12
荒井信介	群馬	12
小出辰彦	愛知	10

●ポイントのつけ方

リタイアには予選不通過も含む

	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位以下	リタイア
ポイント	A 40	30	24	20	16	12	10	8	6	4	2	0
	B 20	15	12	10	8	6	5	4	3	2	1	0

A = 全日本選手権、地方選手権
但し、ダートトライアルにはオールスターダートトライアル
ジムカーナにはJAF CUPジムカーナ
レースにはフォーミュラ・ミラージュ、ミラージュカップを含む
B = それ以外の競技会